

社会福祉法人上天草市社会福祉協議会 事業計画書

1. 基本方針

近年の社会福祉を取り巻く環境は、既存の社会保障制度や福祉政策のみで解決できない困難な課題が顕在化しており、「8050問題」や育児、介護を同時に抱える家族、若年層のひきこもりなど、多岐にわたる世代に複合的な問題課題を抱える世帯が増加しております。

そして、全世界に広がっている新型コロナウイルス感染拡大の影響により、これまでの生活を一変し、新しい生活様式を取り入れながら、生活を余儀なくされている方々へ今後益々地域共生社会の実現に向けた、断らない相談支援、支え合える地域づくりに向けた支援を一体的に実施するための事業など、地域における包括的な相談支援体制の整備が求められています。また、昨今多発する自然災害に対しても迅速な対応が出来るよう人材育成に取り組みます。

この状況の中、「第3期上天草市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を基に「住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまち 上天草」の実現に向けて、市や17地区社会福祉協議会をはじめ、区長、民生委員児童委員、各種団体等と、なお一層、連携・協働し、地域福祉の推進役として各種事業に取り組みます。



2. 重点目標

- (1) 第3期上天草市地域福祉活動計画の着実な実践と評価。
 - ① 小地域ネットワーク活動の充実と未設立地域への早期設立を促進し、安心・安全なまちづくりを推進する。
 - ② 17地区社会福祉協議会を中心に、住民と共に地域の生活課題の解決に向けた取り組みを支援する。
 - ③ 地域福祉向上を図るため、住民のニーズと声を反映した事業を展開する。
 - ④ 市と協働して、事業の取組の進捗状況の把握と評価を行う。
- (2) 市及び県社協の委託事業を受託し地域福祉活動を推進する。
- (3) 本会の組織基盤の強化と広報活動の充実を図る。
- (4) 地域福祉の拠点となる施設を管理し、各種の福祉事業に取り組む。
- (5) 地域福祉活動の活性化に向け、地域福祉に携わる人材の育成を推進する。
- (6) 介護保険事業(居宅介護・訪問介護事業)の適正な対応と運営を促進する。併せて、介護人材等の確保により経営の改善を図る。



各種団体育成事業(中地区社協:資源ごみ実地指導出前講座)



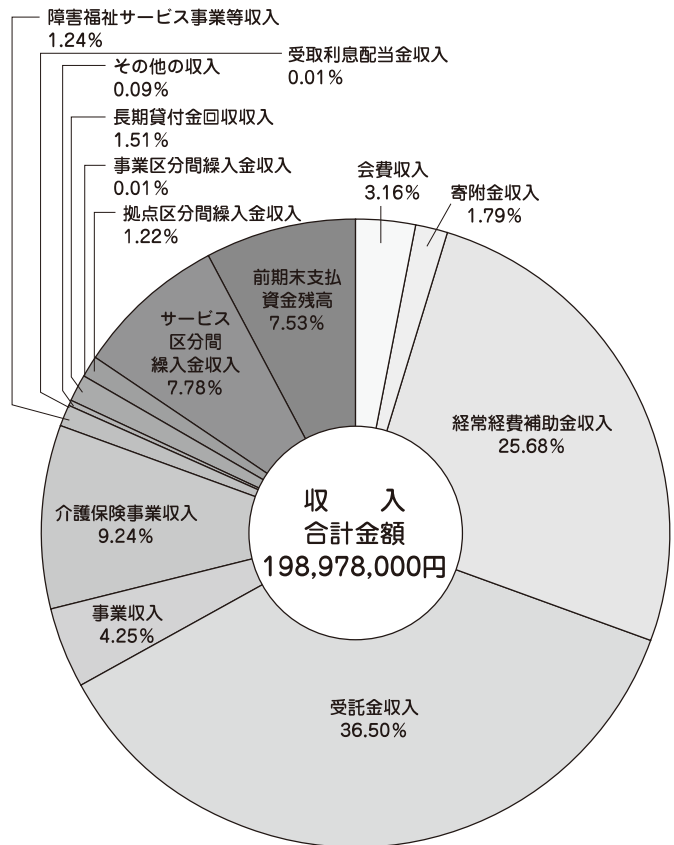
子育て応援団の集い事業



レクリエーション研修事業

収入の部

収入科目	金額 (円)
会費収入	6,294,000
寄附金収入	3,560,000
経常経費補助金収入	51,090,000
受託金収入	72,622,000
事業収入	8,459,000
介護保険事業収入	18,383,000
障害福祉サービス事業等収入	2,460,000
受取利息配当金収入	12,000
その他の収入	189,000
長期貸付金回収収入	3,000,000
事業区分間繰入金収入	10,000
拠点区分間繰入金収入	2,429,000
サービス区分間繰入金収入	15,488,000
前期末支払資金残高	14,982,000
収入合計	198,978,000



支出の部

収入科目	金額 (円)
人件費支出	123,644,000
事業費支出	34,443,000
事務費支出	9,007,000
助成金支出	5,822,000
長期貸付金支出	3,000,000
積立資産支出	4,835,000
事業区分間繰入金支出	10,000
拠点区分間繰入金支出	2,429,000
サービス区分間繰入金支出	15,488,000
予備費支出	300,000
支出合計	198,978,000

